【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の４の７第４項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年２月20日
【四半期会計期間】	第34期第２四半期(自　平成22年２月１日　至　平成22年４月30日)
【会社名】	スリープログループ株式会社
【英訳名】	ThreePro Group Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役　関　戸　明　夫
【本店の所在の場所】	東京都新宿区西新宿七丁目21番３号
【電話番号】	03(6832)3260
【事務連絡者氏名】	執行役員ＣＦＯ　古　野　孝　志
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区西新宿七丁目21番３号
【電話番号】	03(6832)3260
【事務連絡者氏名】	執行役員ＣＦＯ　古　野　孝　志
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年６月14日に提出いたしました第34期第２四半期（自　平成22年２月１日　至　平成22年４月30日）に係る四半期報告書の訂正報告書を平成23年２月28日に提出いたしましたが、記載事項の一部（投資有価証券の評価）に関して、訂正事項がありましたので、金融商品取引法第24条の４の７第４項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

また、訂正後の四半期連結財務諸表については、三優監査法人より四半期レビューを受け、その四半期レビュー報告書を添付しております。

2 【訂正事項】

第一部　【企業情報】

第１　【企業の概況】

１【主要な経営指標等の推移】

第２　【事業の状況】

４【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)経営成績の分析

(2)財政状態の分析

第５　【経理の状況】

１【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(2)【四半期連結損益計算書】

【第２四半期連結累計期間】

【第２四半期連結会計期間】

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

【注記事項】

（１株当たり情報）

3 【訂正箇所】

訂正箇所は__を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第１ 【企業の概況】

１ 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

(訂正前)

回次		第33期 第２四半期連結 累計期間	第34期 第２四半期連結 累計期間	第33期 第２四半期連結 会計期間	第34期 第２四半期連結 会計期間	第33期
会計期間		自　平成20年 11月１日 至　平成21年 ４月30日	自　平成21年 11月１日 至　平成22年 ４月30日	自　平成21年 ２月１日 至　平成21年 ４月30日	自　平成22年 ２月１日 至　平成22年 ４月30日	自　平成20年 11月１日 至　平成21年 10月31日
売上高	(千円)	5,430,348	5,732,320	2,708,315	3,248,523	10,028,834
経常利益	(千円)	36,283	152,954	26,912	139,063	35,869
四半期純利益又は四半期(当期)純損失（△）	(千円)	△224,552	131,741	△254,532	107,434	△493,555
純資産額	(千円)	―	―	1,059,574	1,188,600	986,440
総資産額	(千円)	―	―	3,851,832	7,038,652	4,009,528
１株当たり純資産額	(円)	―	―	69,727.21	68,491.42	57,842.17
１株当たり四半期純利益金額又は１株当たり四半期(当期)純損失金額（△）	(円)	△12,379.06	7,670.52	△14,908.94	6,210.04	△29,621.76
潜在株式調整後１株当たり四半期(当期)純利益金額	(円)	―	7,667.62	―	6,206.18	―
自己資本比率	(%)	―	―	27.5	16.9	24.6
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	273,497	376,959	―	―	42,169
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	△300,700	810,127	―	―	△468,110
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	△41,428	△714,038	―	―	190,485
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	(千円)	―	―	1,041,740	1,347,965	874,917
従業員数	(人)	―	―	226	1,032	217

(注) １．当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

２．売上高には、消費税等は含まれておりません。

３．第33期第２四半期連結累計（会計）期間及び第33期連結会計年度については、潜在株式は存在するものの１株当たり四半期（当期）純損失であるため記載しておりません。

(訂正後)

回次		第33期 第２四半期連結 累計期間	第34期 第２四半期連結 累計期間	第33期 第２四半期連結 会計期間	第34期 第２四半期連結 会計期間	第33期
会計期間		自　平成20年 11月１日 至　平成21年 ４月30日	自　平成21年 11月１日 至　平成22年 ４月30日	自　平成21年 ２月１日 至　平成21年 ４月30日	自　平成22年 ２月１日 至　平成22年 ４月30日	自　平成20年 11月１日 至　平成21年 10月31日
売上高	(千円)	5,430,348	5,732,320	2,708,315	3,248,523	10,028,834
経常利益	(千円)	36,283	152,954	26,912	139,063	35,869
四半期純利益又は四半期(当期)純損失（△）	(千円)	△224,552	50,382	△254,532	26,075	△493,555
純資産額	(千円)	―	―	1,059,574	1,107,241	986,440
総資産額	(千円)	―	―	3,851,832	6,957,294	4,009,528
１株当たり純資産額	(円)	―	―	69,727.21	63,803.27	57,842.17
１株当たり四半期純利益金額又は１株当たり四半期(当期)純損失金額（△）	(円)	△12,379.06	2,933.51	△14,908.94	1,507.28	△29,621.76
潜在株式調整後１株当たり四半期(当期)純利益金額	(円)	―	2,932.40	―	1,506.34	―
自己資本比率	(%)	―	―	27.5	15.9	24.6
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	273,497	376,959	―	―	42,169
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	△300,700	810,127	―	―	△468,110
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	△41,428	△714,038	―	―	190,485
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	(千円)	―	―	1,041,740	1,347,965	874,917
従業員数	(人)	―	―	226	1,032	217

(注) １．当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

２．売上高には、消費税等は含まれておりません。

３．第33期第２四半期連結累計（会計）期間及び第33期連結会計年度については、潜在株式は存在するものの１株当たり四半期（当期）純損失であるため記載しておりません。

第２ 【事業の状況】

４ 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

（１）経営成績の分析

(訂正前)

（前略）

これらの結果、当第２四半期連結会計期間の売上高は32億48百万円、営業利益１億38百万円、経常利益１億39百万円、税金等調整前四半期純利益１億36百万円、四半期純利益は１億７百万円となりました。

（後略）

(訂正後)

（前略）

これらの結果、当第２四半期連結会計期間の売上高は32億48百万円、営業利益１億38百万円、経常利益１億39百万円、税金等調整前四半期純利益55百万円、四半期純利益は26百万円となりました。

（後略）

（２）財務状態の分析

(訂正前)

①資産

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて30億29百万円増加(75.5%増）し、70億38百万円になりました。

②負債

当第２四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末に比べて28億26百万円増加（93.5%増）し、58億50百万円になりました。

③純資産

当第２四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて２億２百万円増加（20.5%増）し、11億88百万円になりました。

なお、資産並びに負債の増加の主な要因は、３「関係会社の状況」ならびに（企業結合等関係）に記載のとおり、平成22年３月31日の株式会社アビバの完全子会社化等の連結の範囲の変更によるものであります。

この結果自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて、7.7%減少し、16.9%となりました。

(訂正後)

①資産

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて29億47百万円増加(73.5%増）し、69億57百万円になりました。

②負債

当第２四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末に比べて28億26百万円増加（93.5%増）し、58億50百万円になりました。

③純資産

当第２四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて１億20百万円増加（12.2%増）し、11億７百万円になりました。

なお、資産並びに負債の増加の主な要因は、３「関係会社の状況」ならびに（企業結合等関係）に記載のとおり、平成22年３月31日の株式会社アビバの完全子会社化等の連結の範囲の変更によるものであります。

この結果自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて、8.7%減少し、15.9%となりました。

第５ 【経理の状況】

１ 【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	当第２四半期連結会計期間末 (平成22年４月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,364,039	890,982
受取手形及び売掛金	1,389,055	1,228,152
有価証券	95,000	95,000
商品及び製品	59,507	14,631
仕掛品	1,308	3,332
未成工事支出金	243,101	220,233
原材料及び貯蔵品	3,776	752
その他	418,420	449,509
貸倒引当金	△17,474	△21,078
流動資産合計	3,556,734	2,881,515
固定資産		
有形固定資産	※1 333,100	※1 151,542
無形固定資産		
のれん	1,529,946	234,979
その他	128,885	46,496
無形固定資産合計	1,658,832	281,476
投資その他の資産		
差入保証金	833,908	275,415
その他	※2, ※3 783,889	※2, ※3 535,526
貸倒引当金	△127,812	△115,949
投資その他の資産合計	1,489,985	694,993
固定資産合計	3,481,917	1,128,012
資産合計	7,038,652	4,009,528

(単位：千円)

	当第２四半期連結会計期間末 (平成22年４月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	150,667	83,448
短期借入金	―	650,000
1年内返済予定の長期借入金	531,161	489,747
未払金	1,058,477	661,218
未払法人税等	107,690	25,937
前受金	2,327,558	2,276
仮受金	79,905	―
賞与引当金	22,742	22,009
教室閉鎖損失引当金	42,246	―
その他	478,397	245,360
流動負債合計	4,798,847	2,179,999
固定負債		
長期借入金	668,874	750,966
退職給付引当金	118,761	6,235
役員退職慰労引当金	15,847	―
その他	247,721	85,885
固定負債合計	1,051,204	843,088
負債合計	5,850,052	3,023,087
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,002,602	1,002,602
資本剰余金	108,359	515,207
利益剰余金	197,092	△345,823
自己株式	△140,395	△163,537
株主資本合計	1,167,657	1,008,447
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20,942	△22,007
評価・換算差額等合計	20,942	△22,007
純資産合計	1,188,600	986,440
負債純資産合計	7,038,652	4,009,528

(訂正後)

(単位：千円)

	当第２四半期連結会計期間末 (平成22年４月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,364,039	890,982
受取手形及び売掛金	1,389,055	1,228,152
有価証券	95,000	95,000
商品及び製品	59,507	14,631
仕掛品	1,308	3,332
未成工事支出金	243,101	220,233
原材料及び貯蔵品	3,776	752
その他	418,420	449,509
貸倒引当金	△17,474	△21,078
流動資産合計	3,556,734	2,881,515
固定資産		
有形固定資産	※1 333,100	※1 151,542
無形固定資産		
のれん	1,529,946	234,979
その他	128,885	46,496
無形固定資産合計	1,658,832	281,476
投資その他の資産		
差入保証金	833,908	275,415
その他	※2, ※3 702,531	※2, ※3 535,526
貸倒引当金	△127,812	△115,949
投資その他の資産合計	1,408,626	694,993
固定資産合計	3,400,559	1,128,012
資産合計	6,957,294	4,009,528
負債の部		
流動負債		
買掛金	150,667	83,448
短期借入金	―	650,000
1年内返済予定の長期借入金	531,161	489,747
未払金	1,058,477	661,218
未払法人税等	107,690	25,937
前受金	2,327,558	2,276
仮受金	79,905	―
賞与引当金	22,742	22,009
教室閉鎖損失引当金	42,246	―
その他	478,397	245,360
流動負債合計	4,798,847	2,179,999
固定負債		
長期借入金	668,874	750,966
退職給付引当金	118,761	6,235
役員退職慰労引当金	15,847	―
その他	247,721	85,885
固定負債合計	1,051,204	843,088
負債合計	5,850,052	3,023,087

(単位：千円)

	当第２四半期連結会計期間末 (平成22年４月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,002,602	1,002,602
資本剰余金	108,359	515,207
利益剰余金	115,733	△345,823
自己株式	△140,395	△163,537
株主資本合計	1,086,299	1,008,447
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20,942	△22,007
評価・換算差額等合計	20,942	△22,007
純資産合計	1,107,241	986,440
負債純資産合計	6,957,294	4,009,528

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第２四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第２四半期連結累計期間 (自 平成20年11月１日 至 平成21年４月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自 平成21年11月１日 至 平成22年４月30日)
売上高	5,430,348	5,732,320
売上原価	4,224,730	4,322,323
売上総利益	1,205,618	1,409,996
販売費及び一般管理費	※1 1,181,792	※1 1,260,606
営業利益	23,825	149,389
営業外収益		
受取利息	8,464	13,837
受取配当金	407	566
受取手数料	14,129	4,017
業務受託料	20,000	10,000
賃貸収入	1,670	10,020
その他	6,783	6,878
営業外収益合計	51,454	45,320
営業外費用		
支払利息	16,217	19,060
賃借料	20,000	10,000
賃貸収入原価	1,159	6,955
その他	1,619	5,739
営業外費用合計	38,996	41,755
経常利益	36,283	152,954
特別利益		
過年度損益修正益	－	27,000
賞与引当金戻入額	5,383	9,409
合意解約金	39,403	19,000
投資有価証券売却益	－	1,173
事業譲渡益	10,000	－
その他	1,851	15
特別利益合計	56,638	56,599
特別損失		
前期損益修正損	10,600	－
固定資産除却損	935	917
のれんの減損損失	※2 223,794	12,358
貸倒引当金繰入額	35,462	－
投資有価証券評価損	212	17,028
その他	－	1,817
特別損失合計	271,005	32,121
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△178,082	177,432
法人税、住民税及び事業税	22,970	52,416
法人税等調整額	23,498	△6,725
法人税等合計	46,469	45,691
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△224,552	131,741

(訂正後)

(単位：千円)

	前第２四半期連結累計期間 (自 平成20年11月１日 至 平成21年４月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自 平成21年11月１日 至 平成22年４月30日)
売上高	5,430,348	5,732,320
売上原価	4,224,730	4,322,323
売上総利益	1,205,618	1,409,996
販売費及び一般管理費	※1 1,181,792	※1 1,260,606
営業利益	23,825	149,389
営業外収益		
受取利息	8,464	13,837
受取配当金	407	566
受取手数料	14,129	4,017
業務受託料	20,000	10,000
賃貸収入	1,670	10,020
その他	6,783	6,878
営業外収益合計	51,454	45,320
営業外費用		
支払利息	16,217	19,060
賃借料	20,000	10,000
賃貸収入原価	1,159	6,955
その他	1,619	5,739
営業外費用合計	38,996	41,755
経常利益	36,283	152,954
特別利益		
過年度損益修正益	―	27,000
賞与引当金戻入額	5,383	9,409
合意解約金	39,403	19,000
投資有価証券売却益	―	1,173
事業譲渡益	10,000	―
その他	1,851	15
特別利益合計	56,638	56,599
特別損失		
前期損益修正損	10,600	―
固定資産除却損	935	917
のれんの減損損失	※2 223,794	12,358
貸倒引当金繰入額	35,462	―
投資有価証券評価損	212	98,386
その他	―	1,817
特別損失合計	271,005	113,479
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△178,082	96,074
法人税、住民税及び事業税	22,970	52,416
法人税等調整額	23,498	△6,725
法人税等合計	46,469	45,691
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△224,552	50,382

【第２四半期連結会計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第２四半期連結会計期間 (自　平成21年２月１日 至　平成21年４月30日)	当第２四半期連結会計期間 (自　平成22年２月１日 至　平成22年４月30日)
売上高	2,708,315	3,248,523
売上原価	2,117,757	2,414,394
売上総利益	590,557	834,128
販売費及び一般管理費	※1 574,095	※1 695,138
営業利益	16,461	138,990
営業外収益		
受取利息	8,081	7,008
受取配当金	4	1
受取手数料	8,040	1,006
業務受託料	20,000	－
賃貸収入	1,670	5,010
その他	1,792	3,092
営業外収益合計	39,589	16,119
営業外費用		
支払利息	7,458	9,276
賃借料	20,000	－
賃貸収入原価	1,159	3,477
その他	521	3,292
営業外費用合計	29,138	16,046
経常利益	26,912	139,063
特別利益		
賞与引当金戻入額	4,251	2,892
投資有価証券売却益	－	1,173
事業譲渡益	5,000	－
その他	1,800	15
特別利益合計	11,051	4,082
特別損失		
前期損益修正損	10,600	－
固定資産除却損	935	－
のれんの減損損失	※2 223,794	6,000
貸倒引当金繰入額	35,462	－
その他	－	736
特別損失合計	270,792	6,736
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△232,828	136,409
法人税、住民税及び事業税	10,088	33,015
法人税等調整額	11,615	△4,040
法人税等合計	21,703	28,975
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△254,532	107,434

(訂正後)

(単位：千円)

	前第２四半期連結会計期間 (自 平成21年２月１日 至 平成21年４月30日)	当第２四半期連結会計期間 (自 平成22年２月１日 至 平成22年４月30日)
売上高	2,708,315	3,248,523
売上原価	2,117,757	2,414,394
売上総利益	590,557	834,128
販売費及び一般管理費	※1 574,095	※1 695,138
営業利益	16,461	138,990
営業外収益		
受取利息	8,081	7,008
受取配当金	4	1
受取手数料	8,040	1,006
業務受託料	20,000	－
賃貸収入	1,670	5,010
その他	1,792	3,092
営業外収益合計	39,589	16,119
営業外費用		
支払利息	7,458	9,276
賃借料	20,000	－
賃貸収入原価	1,159	3,477
その他	521	3,292
営業外費用合計	29,138	16,046
経常利益	26,912	139,063
特別利益		
賞与引当金戻入額	4,251	2,892
投資有価証券売却益	－	1,173
事業譲渡益	5,000	－
その他	1,800	15
特別利益合計	11,051	4,082
特別損失		
前期損益修正損	10,600	－
固定資産除却損	935	－
のれんの減損損失	※2 223,794	6,000
貸倒引当金繰入額	35,462	－
投資有価証券評価損	－	81,566
その他	－	527
特別損失合計	270,792	88,094
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△232,828	55,051
法人税、住民税及び事業税	10,088	33,015
法人税等調整額	11,615	△4,040
法人税等合計	21,703	28,975
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△254,532	26,075

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第２四半期連結累計期間 (自　平成20年11月１日 至　平成21年４月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成21年11月１日 至　平成22年４月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△178,082	177,432
減価償却費	28,284	38,219
のれん償却額	39,976	36,247
のれんの減損損失	223,794	12,358
事業譲渡損益（△は益）	△10,000	－
合意解約金（△は益）	△30,347	－
貸倒引当金の増減額（△は減少）	60,667	8,260
賞与引当金の増減額（△は減少）	△26,430	732
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△1,287	2,751
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	－	514
受取利息及び受取配当金	△8,871	△14,404
支払利息	16,217	19,060
投資有価証券評価損益（△は益）	－	17,028
売上債権の増減額（△は増加）	239,604	△13,420
たな卸資産の増減額（△は増加）	3,205	△15,815
仕入債務の増減額（△は減少）	△36,532	17,012
未払金の増減額（△は減少）	△74,924	△1,756
前受金の増減額（△は減少）	－	21,013
その他	26,144	△19,254
小計	271,418	285,980
利息及び配当金の受取額	6,447	11,865
利息の支払額	△16,298	△19,317
不法原因給付による仮受金	－	70,391
法人税等の還付額	86,393	48,832
法人税等の支払額	△74,463	△20,793
営業活動によるキャッシュ・フロー	273,497	376,959

（省略）

(訂正後)

(単位：千円)

	前第２四半期連結累計期間 (自 平成20年11月１日 至 平成21年４月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自 平成21年11月１日 至 平成22年４月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△178,082	96,074
減価償却費	28,284	38,219
のれん償却額	39,976	36,247
のれんの減損損失	223,794	12,358
事業譲渡損益（△は益）	△10,000	―
合意解約金（△は益）	△30,347	―
貸倒引当金の増減額（△は減少）	60,667	8,260
賞与引当金の増減額（△は減少）	△26,430	732
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△1,287	2,751
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	―	514
受取利息及び受取配当金	△8,871	△14,404
支払利息	16,217	19,060
投資有価証券評価損益（△は益）	―	98,386
売上債権の増減額（△は増加）	239,604	△13,420
たな卸資産の増減額（△は増加）	3,205	△15,815
仕入債務の増減額（△は減少）	△36,532	17,012
未払金の増減額（△は減少）	△74,924	△1,756
前受金の増減額（△は減少）	―	21,013
その他	26,144	△19,254
小計	271,418	285,980
利息及び配当金の受取額	6,447	11,865
利息の支払額	△16,298	△19,317
不法原因給付による仮受金	―	70,391
法人税等の還付額	86,393	48,832
法人税等の支払額	△74,463	△20,793
営業活動によるキャッシュ・フロー	273,497	376,959

（省略）

【注記事項】

(１株当たり情報)

(訂正前)

１　１株当たり純資産額

当第２四半期連結会計期間末 (平成22年４月30日)	前連結会計年度末 (平成21年10月31日)
68,491円42銭	57,842円17銭

(注)　１株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第２四半期 連結会計期間末 (平成22年４月30日)	前連結会計年度末 (平成21年10月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,188,600	986,440
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	―	―
１株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	17,354	17,054

２　１株当たり四半期純利益金額又は１株当たり四半期純損失等

前第２四半期連結累計期間 (自　平成20年11月１日 至　平成21年４月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成21年11月１日 至　平成22年４月30日)
１株当たり四半期純損失金額　12,379円６銭 なお、潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。	１株当たり四半期純利益金額　7,670円52銭 潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額　7,667円62銭

(注)　１株当たり四半期純利益金額又は１株当たり四半期純損失金額及び潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第２四半期連結累計期間 (自　平成20年11月１日 至　平成21年４月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成21年11月１日 至　平成22年４月30日)
(１)１株当たり四半期純利益金額等		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額(△)（千円）	△224,552	131,741
普通株主に帰属しない金額(千円)	―	―
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額（△）(千円)	△224,552	131,741
普通株式の期中平均株式数(株)	18,139.67	17,174.99
(２)潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益調整額	―	―
普通株式増加数(株)	―	6.49
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要	―	―

前第２四半期連結会計期間 (自　平成21年２月１日 至　平成21年４月30日)	当第２四半期連結会計期間 (自　平成22年２月１日 至　平成22年４月30日)
１株当たり四半期純損失金額　14,908円94銭 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの１株当たり四半期純損失のため、記載しておりません。	１株当たり四半期純利益金額　6,210円４銭 潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額　6,206円18銭

(注)　１株当たり四半期純利益金額又は１株当たり四半期純損失金額及び潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第２四半期連結会計期間 (自　平成21年２月１日 至　平成21年４月30日)	当第２四半期連結会計期間 (自　平成22年２月１日 至　平成22年４月30日)
(１)１株当たり四半期純利益金額等		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額(△)(千円)	△254,532	107,434
普通株主に帰属しない金額(千円)	―	―
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額(△)(千円)	△254,532	107,434
普通株式の期中平均株式数(株)	17,072.49	17,300.07
(２)潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益調整額	―	―
普通株式増加数(株)	―	10.77
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要	―	―

(訂正後)

1　１株当たり純資産額

当第２四半期連結会計期間末 (平成22年４月30日)	前連結会計年度末 (平成21年10月31日)
63,803円27銭	57,842円17銭

(注)　１株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第２四半期 連結会計期間末 (平成22年４月30日)	前連結会計年度末 (平成21年10月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,107,241	986,440
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	―	―
１株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	17,354	17,054

2　１株当たり四半期純利益金額又は１株当たり四半期純損失等

前第２四半期連結累計期間 (自　平成20年11月１日 至　平成21年４月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成21年11月１日 至　平成22年４月30日)
１株当たり四半期純損失金額　12,379円６銭 なお、潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。	１株当たり四半期純利益金額　2,933円51銭 潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額　2,932円40銭

(注)　１株当たり四半期純利益金額又は１株当たり四半期純損失金額及び潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第２四半期連結累計期間 (自　平成20年11月１日 至　平成21年４月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成21年11月１日 至　平成22年４月30日)
(１)１株当たり四半期純利益金額等		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額（△）（千円）	△224,552	50,382
普通株主に帰属しない金額(千円)	―	―
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額（△）(千円)	△224,552	50,382
普通株式の期中平均株式数(株)	18,139.67	17,174.99
(２)潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益調整額	―	―
普通株式増加数(株)	―	6.49
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要	―	―

前第２四半期連結会計期間 (自　平成21年２月１日 至　平成21年４月30日)	当第２四半期連結会計期間 (自　平成22年２月１日 至　平成22年４月30日)
１株当たり四半期純損失金額　14,908円94銭 なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの１株当たり四半期純損失のため、記載しておりません。	１株当たり四半期純利益金額　1,507円28銭 潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額　1,506円34銭

(注)　１株当たり四半期純利益金額又は１株当たり四半期純損失金額及び潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第２四半期連結会計期間 (自　平成21年２月１日 至　平成21年４月30日)	当第２四半期連結会計期間 (自　平成22年２月１日 至　平成22年４月30日)
(１)１株当たり四半期純利益金額等		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額(△)(千円)	△254,532	26,075
普通株主に帰属しない金額(千円)	―	―
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額(△)(千円)	△254,532	26,075
普通株式の期中平均株式数(株)	17,072.49	17,300.07
(２)潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額		
四半期純利益調整額	―	―
普通株式増加数(株)	―	10.77
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要	―	―

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年２月20日

スリープログループ株式会社
取締役会　御中

三優監査法人

代表社員 業務執行社員	公認会計士	杉田　純　印
代表社員 業務執行社員	公認会計士	小林 昌敏　印
業務執行社員	公認会計士	瀬尾 佳之　印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているスリープログループ株式会社の平成21年11月1日から平成22年10月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成22年2月1日から平成22年4月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成21年11月1日から平成22年4月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、スリープログループ株式会社及び連結子会社の平成22年4月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

１．四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。

２．四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されているとおり、会社は第1四半期連結会計期間より「工事契約に関する会計基準」を適用している。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以　上

（注）１　上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
２　四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。